

令和2年6月伊賀南部環境衛生組合議会第203回臨時会会議録

令和2年6月1日（月曜日）

議 事 日 程

令和2年6月1日（月曜日）午前10時30分 開議

日程第1 議席の指定

第2 会議録署名議員の指名

第3 会期の決定

第4 諸般の報告

第5 副議長の選挙

第6 議案第3号 令和2年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第1号）に
ついて

（提案理由説明、質疑、討論、採決）

第7 議案第4号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

（提案理由説明、質疑、討論、採決）

出席議員

足立 淑絵 木平 秀喜 北森 徹 阪本 忠幸 富田 真由美
中谷 一彦 細矢 一宏 宮崎 栄樹 百上 真奈 幸松 孝太郎

説明のため出席した者

管理者 亀井 利克 副管理者 岡本 栄
副管理者 森上 浩伸 事務局長 日置 光昭
総務担当参事 宮崎 正秀 総務担当参事 田中 克典
総務担当参事 澤田 之伸 総務室長 岡田 隆之
業務室長 高野 香二

事務局職員出席者

書記長 黒岩 宏昭 書記次長 吉岡 恵子
書記 岡田 順正 書記 堀内 宏樹

監査委員から令和2年2月、3月及び4月に執行した例月出納検査結果の報告を受けました。報告書は、お手元に配付のとおりでございます。

~~~~~

#### 日程第5 副議長の選挙

議長（富田真由美） 日程第5、これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） ご異議なしと認めます。よって選挙の方法は、指名推選によることと決しました。

お諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） ご異議なしと認めます。よって議長において指名することに決しました。

副議長に中谷一彦議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました中谷一彦議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） 異議なしと認めます。よってただいま指名いたしました中谷一彦議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました中谷一彦議員が議場におられますので、本席から会議規則第29条第2項の規定による当選の告知をいたします。

この際、中谷一彦議員の発言を許可します。

中谷一彦議員。

副議長（中谷一彦） こんにちは。中谷でございます。副議長に選任されました。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

~~~~~

日程第6 議案第3号 令和2年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第1号）について

(提案理由説明、質疑、討論、採決)

議長（富田真由美） 日程第6、議案第3号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

(管理者亀井利克登壇)

管理者（亀井利克） ただいま上程されました議案第3号、令和2年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第1号）につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

今回お願いいたします補正予算は、昨年度に実施いたしました再性能試験の検証結果をもとに組合の今後の施設運営のあり方についても検証を行うこととしており、新たに専門家を雇用して施設の状態や運転管理の内容などを定期的に確認を行い、必要に応じて受託者に改善を求めるためのアドバイザー費用及び昨年の火災によりまして外部処理を行っている不燃、粗大ごみの運搬車両の購入費及び附帯費用でございます。

それでは、歳出からご説明申し上げます。

環境衛生費のクリーンセンター費におきまして、報償費で103万円、役務費で4万5,000円、備品購入費で45万円、公課費を13万9,000円それぞれ増額し、使用料及び賃借料を163万4,000円減額いたしております。

なお、歳入につきましては、諸収入で3万円を計上いたしております。

この結果、令和2年度の予算総額は、歳入歳出それぞれ36億2,793万円といたしておりますが、構成両市にご負担いただいております分担金には変更はございません。

以上が今回お願いいたします補正予算の概要でございます。何とぞよろしくご審議を賜りまして、ご決定くださいますようお願いを申し上げ、提案理由のご説明とさせていただきます。

議長（富田真由美） これより質疑を行います。

百上議員。

議員（百上真奈） 何点か質問させていただきます。

今、アドバイザーを入れることについての説明がございました。今回、本当に大変な日報書換えという問題が発覚し、その後再検証など再性能試験、これが行われたと。その結果、アドバイザーを、運転についての方法をチェックしたりとか今後のあり方も考えるために入れるということでございました。改めて、このアドバイザーについては、中立公正な立場できちっと、そういうアドバイスをしてもらおう立場の人をちゃんと入れ

ていただくのか、それからまたどんな頻度でこのアドバイザーの方と三機化工等との協議をしていくのか、そういったことについてまず教えてください。

議長（富田真由美） 事務局長。

事務局長（日置光昭） 全協の場でもご説明させていただきましたとおり、今回考えているアドバイザーの方は、基本的には民間出身の方ではございませんので、中立公平な立場の方というふうに考えているところです。また、三機に対しましても、今後このような形でアドバイスをしていただく方を交えながら、しっかりと対応していきたいというふうに考えているところです。

議長（富田真由美） 百上議員。

議員（百上真奈） 結局、このアドバイザーを入れなきゃならなくなったっていうことは、やっぱりガス化溶融炉の運転というのが大変難しいものだったのではないかと。つまり、今までもいろんなトラブルが発生してましたし、何よりも今回日報の一部改ざんがあったっていうことを見抜けなかったということっていうのは大変重いことだったというふうに思うんです。しかも、運転マニュアルが今までなかったという中で、今回運転マニュアルをつくったということを報告として伺いましたけれども、今回外部の人を入れなきゃ運転管理をしていくことができなかった、つまり市の職員、伊賀市、名張市の職員だけでは管理できなかったというこの今の状況において、組合管理者としてどのようにお考えになっているのか、またそういったことを住民にどのように説明されるのかについてお伺いしたいと思います。

議長（富田真由美） 管理者。

管理者（亀井利克） お説のとおりでございまして、私どもの職員でそれを見抜く力がなかったということですし、それだけの専門性を持った職員がおらなかったと、こういうこととございます。ただ、これからそういう職員を育てていかなければならないと。プロパー職員を育てていくと。同時に、それに長けている、そういう方をお願いをして、そしてそのような検査あるいはまた指導をいただくと、職員の教育も含めて、そういうことをやっていただこうと、こういうことにいたしましたところでございます。

議長（富田真由美） 百上議員。

議員（百上真奈） 最後の質問ということで、3回までということでしたね、この議会は。今、管理者のほうからもそういうことだったという答弁がありました。やはりこれは大変市民に密着した、ごみ処理っていうのは重要な部分でありますから、市の職員の

研修って本当に大切だなというふうに改めて思っているわけですので、今後市の職員の研修等についてもどのようにされていくのかについて1点お伺いしておきたいということと、もう一点は、結局今回の日報の改ざんについては大変重大なことだと思っています。三機工業とか三機化工への契約違反に値すると思っっているんですけど、この賠償責任についてはどのようにしようと考えておられるのか、管理者からお聞きしたいと思います。

議長（富田真由美） 管理者。

管理者（亀井利克） 職員の研修につきましては、当然ながらこれから計画を持ってやっていくということにはいたしておりますけれども、それと今このような事態になった、それに対する私どもの姿勢といたしましては、これはかねてからご答弁申し上げておりましたが、やはり第三者機関で争うという方向でやっております。それで、今うちの弁護士だけではなくして派遣元の事務所も一丸となってそういう体制を整えていると、そういうところでございます。

議長（富田真由美） これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第3号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（富田真由美） 起立全員であります。よって議案第3号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

（議員宮崎栄樹退場）

日程第7 議案第4号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

（提案理由説明、質疑、討論、採決）

議長（富田真由美） 日程第7、議案第4号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者。

（管理者亀井利克登壇）

管理者（亀井利克） ただいま上程されました議案第4号、監査委員の選任につき同意を

求めることにつきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

このたび、議員のうちから選任され、監査委員をお務めをいただいております川上善幸氏が本年4月14日付で当組合議員を辞職されましたので、その後任として宮崎栄樹氏に監査委員をお願いいたしたく、組合格約第12条第2項の規定により議会の同意を求めるものでございます。

ご承知のとおり、宮崎氏は地方行政に豊富な経験と深い見識を有し、まさに監査委員として適任者であると考え次第でございます。何とぞよろしくご同意を賜りますようお願いを申し上げます、提案理由のご説明といたします。

議長（富田真由美） これより質疑を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） 質疑がないようでありますから、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（富田真由美） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第4号について採決いたします。本案は、原案のとおり同意することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（富田真由美） 起立全員であります。よって議案第4号は、原案のとおり同意することに決しました。

（議員宮崎栄樹入場）

~~~~~  
議長（富田真由美） 以上で、本組合議会臨時会に付議されました事件は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和2年6月伊賀南部環境衛生組合議会第203回臨時会を閉会いたします。

午前11時0分閉会

~~~~~  
議長は、この会議録をつくり、署名者とともに署名する。

議 長

議 員

議 員